

これだけは覚えよう！重要ポイント

ヒストグラム

度数分布表をグラフ化

横軸

階級（データの範囲）

縦軸

度数（人数・個数など）

Q. ヒストグラムとは？ 度数分布表を柱状グラフにしたもの。分布の形が一目でわかる。

① ヒストグラムとは

定義

階級ごとの度数を柱の高さで表したグラフ。棒グラフに似ている。

横軸 = 階級, 縦軸 = 度数

② 棒グラフとの違い

比較

ヒストグラムは棒が隣接。連続したデータの分布を表す。

隣接する柱 → 連続データ

③ かき方

手順

①横軸に階級②縦軸に度数③各階級の度数だけ柱をかく

度数分布表 → ヒストグラム

④ 読み取り方

読解

最も高い柱が最頻値の階級。左右対称かどうか確認。

山の形・位置を見る

💡 ミス回避のコツ

⚠️ 柱を離してかく

✖

柱と柱の間を空ける

○

柱は必ず隣接させる

ヒストグラムは棒グラフと違い、柱を隣接させる。

⚠️ 度数と階級を逆にする

✖

縦軸 = 階級

○

縦軸 = 度数

縦軸は度数（高さ）、横軸は階級。

最終確認チェックリスト

- ヒストグラムの意味を理解したか？
- 棒グラフとの違いを説明できるか？
- ヒストグラムを正しくかけるか？